

パネルディスカッション

2. 出願準備

2017年冬期海外大学院留学説明会@東京大学

2017年12月25日(月)

進行：木原盾・谷川洋介

出願に必要なもの

必ず必要なもの

- ・ 志望動機 / 研究計画 (Statement of Purpose, SoP)
- ・ 推薦状
- ・ 履歴書 (研究業績)
- ・ 試験のスコア (GPA, TOEFL, GRE)

場合によっては必要なもの

- ・ Writing Sample
- ・ テーマエッセイ (Personal history statement など)

あれば良いもの

- ・ コネ
- ・ 奨学金

志望動機 / 研究計画 (Statement of Purpose, SoP)

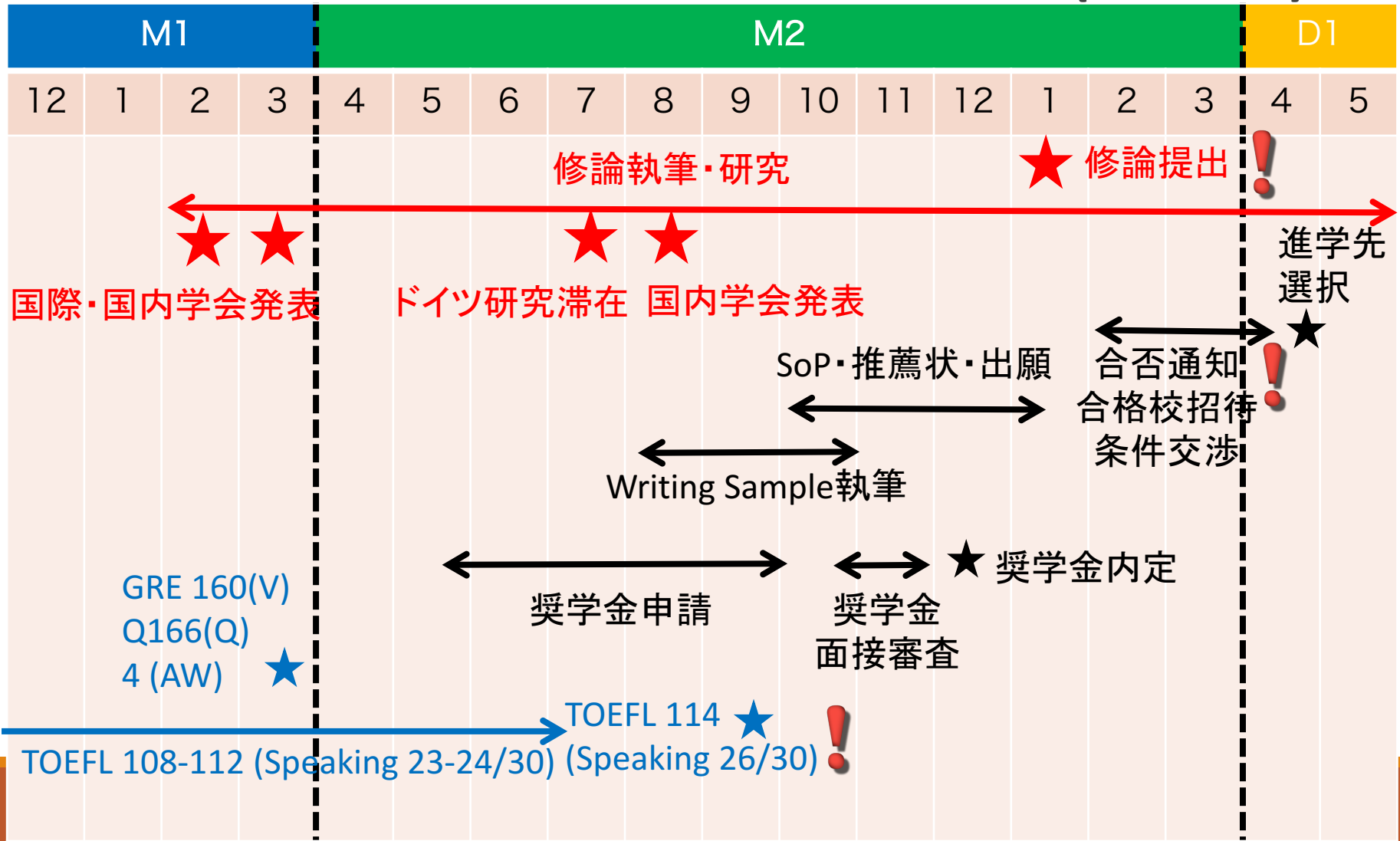
Describe in your statement of purpose:

- Your reasons for applying to the proposed program at Stanford and your preparation for this field of study
- Your research and study interests
- Future career plans and other aspects of your background and interests which may aid the admission committee in evaluating your aptitude and motivation for graduate study

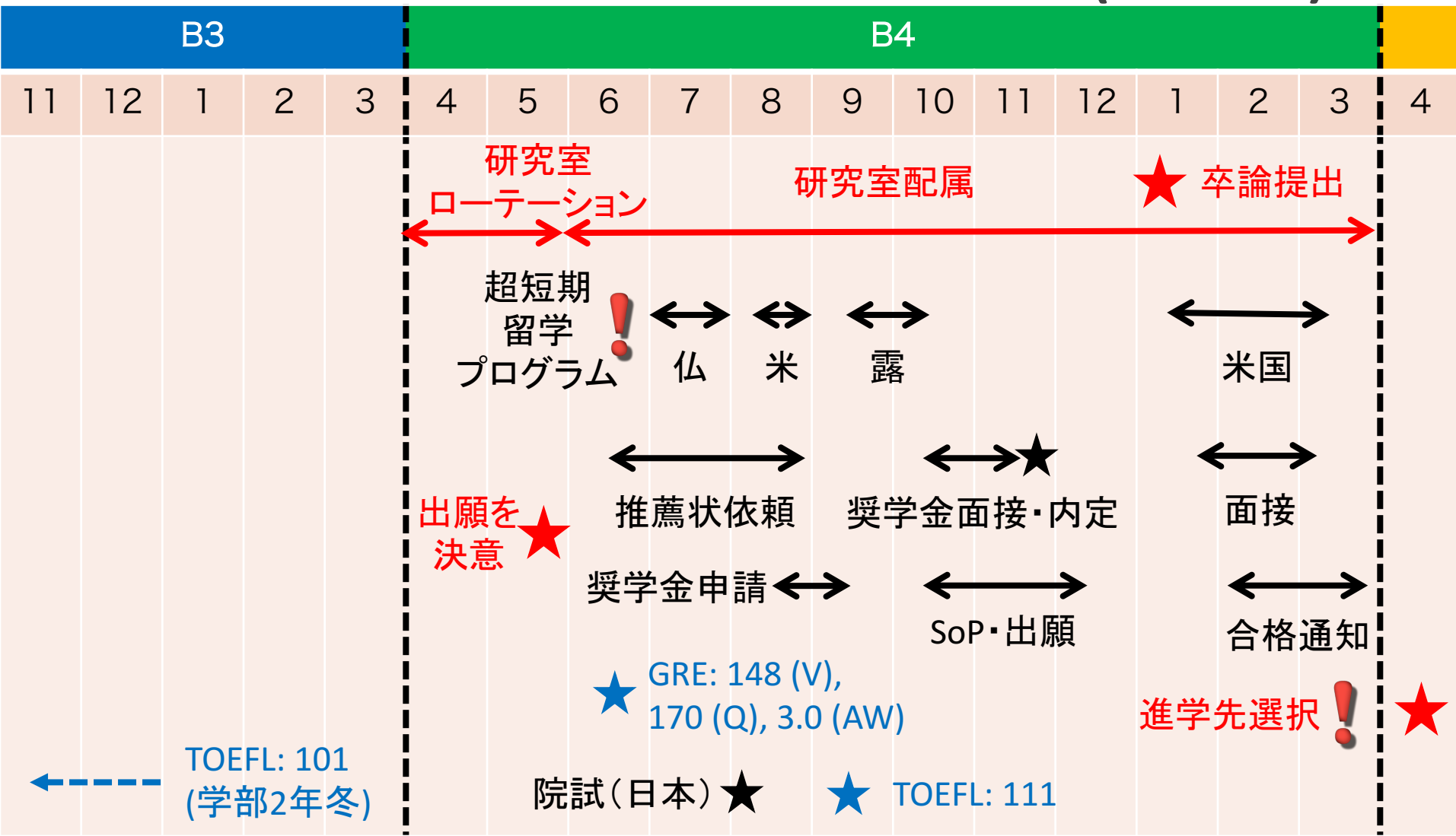
You may upload one file; it should not exceed **two pages** in length, single-spaced.

<https://gradadmissions.stanford.edu/applying/starting-your-application/required-application-documents/statement-purpose>

留学準備スケジュール (木原)



留学準備スケジュール (谷川)



出願先 どこに出願したか



樊 : 物理学専攻 3校

“やりたい研究”

吉永 : 化学専攻 10校

“産学連携・共同研究”

谷川 : 生物情報科学 11校

“面白そうな研究”

児玉 : 歴史学PhD 8校

“つきたい先生”



木原 : 米社会学 PhD 12校,
カナダ社会学 PhD 1校,
イギリス社会学 Mphil 1校

“指導教員のアドバイス”

- ・ 卒業まで継続的な資金援助があるか？
- ・ 自分と大学・専攻（・教授陣）とのマッチング

推薦状

樊 : 3通 指導教員, 共同研究者x2

吉永 : 3通 指導教員, 学科の先生, 京大の先生 (有名)

谷川 : 3通 指導教員, 学科の先生, 短期留学時の受け入れ教員

児玉 : 3通 指導教員 (学部・院), 客員教員 (豪州)

木原 : 4通 指導教員 (学部・院), 他学部教員 (有名),
研究インターン時の受け入れ教員

- ・ 早め(数ヶ月前)に依頼し,必要に応じてリマインダを
- ・ 具体的な内容を書いてくれる人, 有名な先生

事前・事後のコンタクト

樊 : 3名

! 吉永 : 各大学 1 - 2名

! 谷川 : 2名

児玉 : すべての大学にメールを

木原 : 1名

- Admission committee が選考することが多いことを忘れずに
- 面接, 合格後のrecruitment week がある大学も

試験のスコアは何に使われる？ (GPA, TOEFL, GRE)

- “ある程度”の点数は必要。足切りに使う (吉永, 谷川, 木原)
- “TOEFL公式足切りを15点下回って合格してる友人も” (樊)
- 英語力はコースワークを乗り越えるのに重要
- GRE subject test も受けた (吉永 chemistry, 樊 physics)
- 各スコアの解釈は専攻分野による

	専攻	学部GPA	TOEFL	GRE Q	GRE V	GRE AW	GRE sub.
樊	物理	3.95	98	170	150	3.0	990 (100%)
吉永	化学	3.80	110	168	150	4.0	840 (87%)
谷川	生物情報	3.93	111	170	148	3.0	---
児玉	歴史学	3.90	105	148	156	4.5	---
木原	社会学	3.73	114	166	160	4.0	---

最後にひとこと・まとめ

- 早めに準備をすること
- 出願準備と並行して研究もしっかりやること
- 志望動機 / 研究計画書は何度も推敲すること
(何人かに見てもらうと良い)
- 過去の説明会での資料も参考にしてください

- 懇親会での個別の質問も歓迎します